



かわら版

富士見

ぼりゅーむ：6

発行者：社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会

特別養護老人ホーム望みの門富士見の里

所在地：〒299-1607 千葉県富津市湊 701

TEL 0439-70-6500

「灯」

簾 昭博

本年は大変お世話になりました。来年もどうぞ変わらぬご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、皆様は年の瀬をどのようにお過ごしになられているでしょうか。街を歩けばイルミネーションの光が人々の目を奪い、クリスマス音の音が楽しい気持ちに掻き立てています。それから七日も経てば新たな年を迎えることとなります。大変慌ただしく落ち着かない時期ではありますが、時の経つことを深く実感し、何とも言いがたい感嘆に誘われるひとときでもあります。

教会では、イエス・キリストのご降誕を迎えるまでの時期を「待降節」といい、講壇の傍にはリースの周りにろうそくを立て、週ごとに光が灯され、週を追うごとに本数がふえてゆきます。そして、クリスマス礼拝のときには4本のろうそく全てに火が灯るのです。夜の街のイルミネーションが、色鮮やかに街中を照らし出しているのは対称的に、その光は頼りなく、数歩離れるとそこは暗闇です。わずかな風でも消えてしまいそうです。ろうそくの灯は、よく人の一生に例えられます。ろうそくは燃料の源である自身を溶かし火を灯しつづけますが、やがてろうがなくなるのとともその灯も消えてしまいます。

ろうが人の体であれば、灯は人の命にたとえられます。周りからの影響がなければ体に蓄えたすべてのエネルギーを燃焼し、その一生を終えるのですが、わずかな風で揺らいだり消えてしまうこともあります。人の人生も些細なことに大きく影響を受けてしまうものです。何時消えるともわからないその果かなさに自分を照らし合わせ、その時その時、一瞬一瞬を大切にしていこうと思いを新たにされる方も多いのでは。

施設で皆様の生活の支援をさせていただく身としては、最後の一片を燃えつくすろうそくのごとく、皆様の人生を最後まで全うしていただきたい一心であります。

言うまでもなく、たとえ言葉や表情、或いは態度に表れていなくても、入居されている皆様の心の中心にあるもの、心の支えとしているものは、何をおいてもご家族との絆に違いありません。

新たな一年も、入居されている皆様とご家族の上に豊かな祝福があり、絆が深められますようご祈念申し上げます。

1階介護だより

仲村 優哉

新年、明けましておめでとございます。今年も無事に新しい年を迎える事が出来まし

た。

昨年は、施設内で沢山の行事・外出（お花見外出、イチゴ狩り、納涼会、敬老会、クリスマス会等）を行いました。今年も、たくさんの方の行事を計画し、ご入居者様に喜んでもらえるようにしていきたいと思っております。

現在、感染対応の為、面会の規制などがあります。ご不明な点等は、気軽に職員にお尋ね下さい。また、ご家族様の気持ちと寄り添い、私たち職員一同共に生活していきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。新しい年が更に良い年になるよう、今年もよろしくお祈りいたします。



2階雅ユニットだより

和田 麻里

明けましておめでとうございます。富士見の里は今年で四回目のお正月。御家族の皆様にはいつもご協力頂きありがとうございます。さて、雅ユニットでは利用者様の誕生日にユニット内で誕生会を行っています。ささやかではありますがみんなでハッピーバースデーの歌を唄い、ケーキを食べてお祝いします。

先日、九十六歳になる方のお祝いをした時のことです。その方は少しの間入院されてお

り、退院されてからもあまり元気がなかったのですが、みんなからお祝いされるととても喜ばれ、手を合わせて深々とお辞儀をしてお礼を言われていました。いつもは少食な方ですが、大きめのケーキも完食され、久しぶりの満面の笑顔にこちらが嬉しくなり、笑顔のパワーを改めて感じた出来事でした。今年も昨年よりも笑顔の多い一年にしていきたいと思っております。

今年もどうぞよろしくお祈り致します。



2階悠ユニットだより

謹賀新年 嶋野正子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、大変お世話になり、心よりお礼申し上げます。お蔭様で悠ユニットの皆様は寒くなつた今も、元気で毎日を過ごされております。入居者様アンケートで、やりたい事一位に外出、二位に外食があげられ、秋の遠足を計画し、ご家族様の協力の上、行かせて頂きま

した。入居者様のいつも以上の素敵な笑顔や、笑い声、優しさに触れる事が出来ました。

未だに「楽しかったあゝまた行きたい？」と聞かせて頂く事があり、本当に行つて良かった、この笑顔をまた見たい、また何か楽しい事を考えようと、幸せな気持ちにさせて頂きます。

また、入居者様は開設当時に比べると、高齢になっておられ、御家族様も心配でいる事と思っております。職員一同、一層の努力をしていきたい所存です。今年もどうかよろしくお祈り致します。



2階和ユニットだより

福本みゆき

十二月一日から悠ユニットから和ユニットに異動となりました。今まで過ごした悠ユニットでの経験を和ユニットでも生かしていきたい、そして、和ユニットで新しい介護の勉強の出発だとスタートしました。

悠ユニットでは、とにかく一日を通して喋らない日はないと言う位よく語るユニットでしたが、真逆と思う位、和ユニットでは言葉数が少なく全介助の方が殆どです。

その中で「今までの経験が本当に生きるのか？」と自問した事もありました。

しかし和ユニットの職員方たちから「解らなかつたら聞いてね」と言われ、今までの経験を一先ず置いて、「ゼロから出発しよう、初心に帰って何でも聞こう」と思いました。

「日々勉強」これに尽きると思います、そんな日々利用者様からの笑顔を見たとき自身は強い信念を持って仕事をする、これだけは変わる事はないと思います。

和ユニットの利用者様においては、いち早く様子を察知する事が求められ、観察力を身に付ける事と技術向上が本当に必要となります。

本当に介護の仕事は奥が深い、そんな日々を送っています。

和ユニットの利用者様がこれからも、笑顔でいられるような現場になる事を集大成として取り組んでいければと思っております。



健康管理室だより

渡邊 章貴

日に日に寒さが厳しくなってきました。このお便りが届く頃には、ノロウイルスやインフルエンザウイルスの流行時期となっております。今年も十一月にインフルエンザウイルスの予防接種を済ませ、室内の温度や湿度に気を配っております。

また、体調不良時には早期受診を心がけております。

施設には、体力や抵抗力が低い御高齢の方が多く暮らしている事から、感染症が流行した場合には面会を制限したり、中止させて頂いたりする事がありますので御了承下さい。



厨房だより

曾師 弘美

富士見の里で四回目のお正月を迎えることが出来ました。

ありがとうございます。

厨房では、毎月第三水曜日に、誕生会食を提供しています。赤飯や吸い物・茶わん蒸しの他に、重箱に刺身・天ぷら・炊き合わせ・和え物・デザートなど季節を感じてもらえるような料理を入れて召し上がっていただいています。

十二月は、オムライス・チキン・エビフライ・ロールサンド・いちご等を、プレート皿に盛り付けました。

クリスマスメニューを楽しんでいただけましたか？

大晦日には年越しそばを、元日には雑煮と、おせち料理で新年をお祝いしました。

今年も、利用者様に、喜んでいただけますよう努力して参ります。よろしくお願い致します。



事務所だより

飯田 篤史

富士見の里では、毎年、利用者様の施設での生活が快適であるかのアンケートをとらせていただき、ケアのありかたについての参考とさせていただいております。

今回も、九割以上の方々が施設生活は満足と回答してくださいましたが、不満の声に焦点をあて、今後の取り組みに役立てたいと思っております。

特に今回は、プライバシーについての質問で配慮が足りない、職員の態度に対する質問で気に入らない人がいるという意見が一件ずつではありますがありました。

また、二割近くの方々が、レクリエーションについての質問で、あまり楽しくないと回答されました。

これは、レクリエーションの内容なのか、ご本人の身体面・精神面の問題であるのかは今のところ定かではありませんが富士見の里職員全体で、利用者様の満足度が向上することを目指し、今後も研修や会議等を重ねていきます。

その他、入浴に関する質問でも、麻痺のある方が、湯船に入るまでの移動の困難さを指摘されております。

こちらの方は特浴を希望されておらず、満足していただくにはどうしたらいいか、難し

お願い

排泄介助に使う中古タオルを必要としています。

バスタオル・フェイスタオルなど、

一般的なタオル生地であれば大きさは問いません。



い事例ではありますが、一人ひとりの幸せな毎日を想像しながら、ケアの方法をご本人と一緒に考えていきたいと思っております。

行事予定

- | | | | |
|--------|----------|--------|------------------|
| 1月 1日 | 元旦礼拝 | 2月 17日 | 誕生会 |
| | 6日 | 新年祝賀会 | 節分（日付未定） |
| | 20日 | 誕生会 | 消防訓練（消防署立会：日付未定） |
| | 28日 | 県指導監査 | |
| 3月 16日 | 誕生会 | | |
| | 節句（日付未定） | | |